



5/26 ひよこ遠足 メリッタキッズ武雄



コロナ後の言語療法

リハビリテーション部言語療法科 副科長 橋本 美帆

約3年間苦慮してきた新型コロナ対応もようやく緩和に向かい、感染対策を取りつつも、以前の訓練場面が戻ってきたように思います。コロナに翻弄された約3年間を通して、言語訓練場面での日常は大きく様変わりしました。

摂食嚥下訓練で食べ物を用いて直接観察や指導が出来ること、構音訓練で口元を見せながら学習してもらうこと、聴覚障害のお子さんに音声や口型を見せられること、自閉スペクトラム症のお子さんに表情をしっかりと見せられること等、コロナ前までの当たり前だった日常が、どんなに有難いことであったかを実感しました。今後戻ってくる日常は、これまでの日々とは少し違ったものかもしれません。しかし、訓練室で食べ物を用いることが出来ない所を映像で撮ったり、口元を見せる代わりに模型を準備したり、これまでよりもリアクションをオーバーにしてみせたりと限られた中でも様々な工夫を行う

中で、環境の変化に対応する力を授けてもらったような気もしています。

言語療法科では、個別の訓練に加えて、療育開始前後のご家族を対象とした「親子教室」を多職種と連携して行ったり、佐賀・神埼市の保健所で開催されることばの相談に出向き、可能な限り困り感のあるご家庭に対して早期に介入出来るよう努めています。コロナ禍でも、これらの業務を再開、継続出来たことは大変有難いことであり、今後も少しでも地域の受け皿となれるよう、受入れ体制の調整を行っているところです。コロナ前・コロナ禍・コロナ後と地域のニーズや発達障害を受け入れる現状も大きな変化を遂げています。今後も、時代の流れとともにアンテナをはりながら、地域の、そして患者様一人ひとりのニーズに合わせた言語療法の提供が出来るよう、取り組んでいきたいと思っております。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園 児童発達支援センター ひよこ教室
療養介護事業所 たんぽぽ園
住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)

園外活動



第1療育課



西棟療育課



第2療育課



第1療育課



西棟療育課

6月1日梅雨の蒸し暑さの中久しぶりの園外活動で「道の駅おおきのくるん」でランチバイキングを楽しんで来ました。久しぶりの外での食事を利用者も終始笑顔で満喫されていました。帰路の途中大粒の雨が降り出しましたが、楽しい1日を過ごすことが出来ました。

第2療育課生活支援係主任 山内みゆき



第3療育課



第1療育課



第1療育課



第3療育課



第2療育課



第2療育課

第3病棟で運動会を行いました。選手宣誓から始まり紅白に別れボウリングやガチャポンで点数を競い、今年は白組が勝利しました。声援に力が入られたり皆さん一生懸命、競技をされました。応援している職員と利用者の皆さんが一体となれた時間でした。

第3療育課生活支援員 田中 直子



西棟療育課



西棟療育課

こどもの日に、向陽園・わいわいと清流苑とZOOMでつなぎ、じゃんけん大会を行いました。初の試みでしたが、歓声も上がり大盛況！直接交流する事はまだ難しくても、時間を共有する事で、楽しく過ごせました。

第1療育課生活支援係副主任 古川修三



総合避難訓練



ひよこ遠足



5月26日、ひよこ教室の春の遠足でメリッパキッズ武雄へ行ってきました。当日は4名の利用者が保護者の方と参加されました。今回はお母様だけではなくお父様の参加もあり、利用者は大きな滑り台やボールプール、トランポリン、砂場などご家族との楽しい時間を過ごされました。
在宅支援課保育士 陣内 美穂

事務長のここが知りたい



石井事務長

Q. 西棟には花壇やメダカを飼っている水槽があるそうですね。利用者さんと、スタッフが一緒に楽しまれていると聞きました。日頃どのような管理をされていますか？

A. 西棟のホールの窓を開けると、すぐに季節の花が咲く花壇があります。遠くに天山を臨む開けた景色が広がっています。段差がないので、利用者さんはこの窓からすぐに外へ出ることができます。職員が時間を見つけては、利用者さんと一緒に水をあげたり、雑草を取ったりしています。またホールにはメダカとエビの水槽もあり、こちらも暖かくなってくると卵を持ったりして季節の移り変わりを感じさせてくれます。花やメダカが好きな利用者さんと職員が、互いに協力し合いながら、楽しく管理をしています。



西棟 お花やめだかの飼育をされている利用者さん

行事報告

- 4月6日 園外活動(第2病棟)
- 10日 金立特別支援学校入学式
- 13日 園外活動(西棟)
- 20日 園外活動(第2病棟)
- 27日 園外活動(西棟)
- 5月9日 園外活動(第2病棟)
- 11日 園外活動(西棟)、
- 16日 園外活動(第2病棟)、
- お楽しみ会(第3病棟)
- 18日 園外活動(第2病棟)、
- 25日 園外活動(西棟)
- 26日 総合避難訓練
- 30日 園外活動(第1病棟)、
- 30日 園外活動(第2病棟)
- 6月1日 園外活動(第2病棟)
- 6日 園外活動(第1病棟)
- 8日 園外活動(西棟)
- 10日 体育大会(第1病棟)
- 15日 園外活動(第2病棟)
- 22日 園外活動(西棟)
- 27日 園外活動(第1病棟)、
- 27日 体育大会(第3病棟)

善意 心より感謝申し上げます(4~6月)

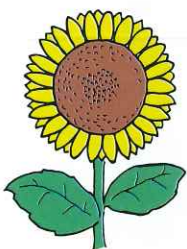
- 4/8 車椅子スポークカバー 1セット 大石 桜弥 様
- 4/17 おむつ 約11袋(475枚) 原田 真妃 様(第1病棟元利用者様)

研修会等報告(4~6月)

日本小児科学会学術集会		4名
新任職員研修	オンライン	4名
日本整形外科学会学術総会	Web	7名
インリアル入門 オンライン		4名
日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会	オンライン	7名
日本小児神経学会学術集会	Web	6名
QJTトレーナー養成研修(映像研修)		2名
説明力向上研修	オンライン	2名
西日本整形・災害外科学会学術集会		1名
相談したくなる職員を目指す相談スキル向上研修		1名
日本小児股関節研究会		2名
佐賀DCATネットワーク推進合同研修会		1名
日本リハビリテーション医学会学術集会		6名
中堅職員研修		2名
風水害対策リーダー育成セミナー(A基礎研修)		1名
日本小児保健協会学術集会		1名
BCP(業務継続計画)研修	オンライン	1名

職員の動向(4~6月)

退職			採用		
医療事務員	湓田	三保子	生活支援員	秋田	由稀
薬剤師	大坪	美穂	看護師	川原	未琴
事務員	伊藤	ユカリ	看護師	桐谷	康裕
調理人	田中	薫	言語聴覚士	伊東	徳香
常務理事	寺崎	敏光	言語聴覚士	境	鈴華
			言語聴覚士	新宮	未知
			言語聴覚士	吉井	裕美
			言語聴覚士	上野	秀将
			作業療法士	大澤	尚弘
			事務員	本村	和也
			生活支援員	大川	尚也
			生活支援員	保田	麗
			保育士	山口	千鶴
			保育士	古賀	あかり
			医師	大坂間	則子
			准看護師	堀江	莉奈
			准看護師	藤本	茉夏
			心理療法士	藤原	蓮
			生活支援員	知名	愛理沙
			調理人	高橋	純子
			歯科衛生士	井口	貴史
			医師	大宅	奈穂子
			歯科衛生士		



エッセンス

私には「無」になる時間がある。以前、何も考えず一人になりたいと思い、大好きな桜を見に行った公園が、今では定番の場所となっている。出勤前にコーヒーをゆっくり飲んだり、朝の慌ただしさを終え今日会う人や行く場所をゆっくり考える。時にはただ桜が綺麗とか、新緑がまぶしいとか、落ち葉が寂しいなあと心静かに感じる場所である。

いつだったか先輩に「木にも命がある」と言われ笑っていたけれど、毎年花を咲かせる時期を知っている木々たちは、命がけで四季をまっとうしている。雨が降ろうと台風が来ようと、しっかりと根付いたその場所で、私達を癒してくれる。確かに木にも命がある。

あの場所は、今後も一杯のコーヒーを飲みながら、仕事に行くときも遊びに行くときも、一息ついて行動ができる癒しの場所であってほしい。皆さんも少しだけ「無」になる時間を作れる場所を、探してみたいかがでしょう。



第1療育課看護係
主任 内山 鈴子

編集後記

4月より編集委員を務めさせて頂いております。至らない部分も多々ありますが、利用者様のステキな笑顔をお届けしたいと思います。宜しくお願致します☆

A・K